



ぜひご家庭でもお読みください

## 一人ひとりが活動を「継続」してスケールメリットにつなげてほしい

ゆめ・まち・みらい トップインタビュー

藤本 和秀

(株式会社阪急阪神ホテルズ 代表取締役社長)



● 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 助成対象団体レポート

● ゆめ・まち基金の 助成先の活躍を覗いてみよう! 「やれそーしゃるバスツアー」

● グループ従業員の ボランティア活動レポート

ソーシャルグッズ 読者プレゼント 詳しくは裏表紙へ

阪急阪神ホールディングスグループ

## こちら事務局

### 第9回ゆめ・まち フェアトレード商品販売会

お買い物を通じて楽しく社会貢献を♪今年も、六甲ガーデンテラス「ホルティ」から、種類豊富なフェアトレードチョコレートや、ぬくもりを感じる雑貨類、安全にこだわった食品などを多数ご用意。自分へのご褒美、職場のおやつ、クリスマスプレゼントにフェアトレード商品はいかがですか?皆様ぜひお越しください!



#### 開催日程

- ① 12月5日(月) 宝塚大劇場棟 統括大会議室 各日とも 11:30~14:00
  - ② 12月7日(水) 阪神電気鉄道本社ビル 10Fホール  
★同時開催★障がい者による手作り商品販売会(阪神電気鉄道 人事部主催)
  - ③ 12月9日(金) 阪急電鉄本社ビル 1F エコルテホール  
★同時開催★障がい者による手作り商品販売会(阪急電鉄 人事部主催)
  - ④ 12月13日(火) ハービスOSAKA 14F 阪急交通社リフレッシュルーム
  - ⑤ 12月15日(木) 第一ホテル東京 B3F 第3会議室 **初開催!**
  - ⑥ 12月16日(金) KHD東京ビル 8F 会議室
  - ⑦ 12月19日(月) 大阪新阪急ホテル B2F 従業員食堂別室
- お支払方法: PiTaPa決済、現金支払  
(12月15・16日開催分は、現金のみ)

※200円お買い上げごとに社会貢献ポイント1pt!  
※当日は名刺・社員証など、お名前の方のものをお持ちください。

ゆめ・まち基金の給与天引参加者への謝恩企画「ありがとう抽選会」ブースも登場!

#### 編集後記

子育てする中で、ふと「子ども達の未来のために何ができるだろう?」と考えます。今回の口ハズ度チェックでは、未来を支えるささやかな取り組みをご紹介します。ぜひ、下記Webページからアクセスを!(平野里美)



「やれそーしゃるバスツアー」は、市民団体の現場を間近に見られるイベントです。秋の紅葉を楽しみつつ、地域社会を支える活動に触れてみませんか?ご参加お待ちしております!(菅千遥)



#### 阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

(阪急阪神ホールディングス 人事総務室 総務部 社会貢献担当)

shakai@hankyu-hanshin.co.jp

TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174

URL: <http://www.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/>

※グループ従業員向けページの「ユーザー名」、「パスワード」は8984です。



#### 「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは

「未来にわたり住みたいまち」づくりを目指し、「環境づくり」と「人づくり」の分野で、グループ各社の社会貢献推進、市民団体の支援、従業員のボランティア活動の応援の3つに取り組み当社グループの社会貢献活動です。

阪急阪神 ゆめ・まち

検索

## 被災地支援! ソーシャルグッズ 読者プレゼント 5名様に応募!

### くまモンおやつもなか&阿蘇とぶ牛クッキーセット



くまモン型のもなかと、とぶ牛の形のクッキー。食べてしまうのがもったいない可愛さです

#### 熊本の特産品を食べて、関西から復興支援!

被災地、熊本の特産品の販売を通して、復興支援を行う「道の駅阿蘇ネットショップ」の『くまモンおやつもなか』と『阿蘇とぶ牛クッキー』をセットでプレゼント。もなかには山芋と小豆を練り合わせた、山芋しぐれ餡とチョコがたっぷり。またミルク風味のクッキーはひとつひとつ手作りの品です。皆さんも美味しいお菓子を食べてながら、被災地の復興支援をしてみませんか?

お問合わせ/道の駅阿蘇ネットショップ  
通販サイト/<http://store.shopping.yahoo.co.jp/mitinoekiaso/>  
価格/2,080円(税込) [くまモンもなか1,200円(税込)、阿蘇とぶ牛クッキー880円(税込)]※送料別

道の駅阿蘇ネットショップには他にも多彩な特産品が。ぜひチェックしてみてください。



例えば 自分へのご褒美に



のむヨーグルト 200ml 阿部牧場 250円(税込)  
牛乳と砂糖のみで作った飲むヨーグルト。

例えば お世話になっている人へ

阿蘇のお茶と菓子セット 5,000円(税込)



内容:お茶とお菓子の5点セット(然ラスク、山芋しぐれ、阿蘇山せんべい、阿蘇のめぐみ茶、しん月)

ご希望の方は下記事務局までメールでお申込みください。メール件名を「熊本お菓子プレゼント希望」とし、本文に「氏名」「所属会社・部署名」「送付先の住所・電話番号」「ゆめ・まち・みらいの感想」を明記してください。

応募締切:2016年10月31日(月)



株式会社阪急阪神ホテルズ 代表取締役社長 藤本 和秀

# 一人ひとりが活動を「継続」してスケールメリットにつなげてほしい

2013年より阪急阪神ホテルズのトップとしてホテル事業を牽引してこられた藤本和秀社長。ホテルらしさを生かした社会貢献活動を大切にされている藤本社長に、「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」に対する期待を伺いました。

社会貢献活動へのニーズは当然、時代と共に変わります。ですから既にある活動を最適化させたり、新たな取り組みを開始するにはまず社会の変化を見極める必要があります。例えば、2004年から大阪新阪急ホテルなど4つのホテルで続けている「タオル・シーツの再使用による洗濯代削減から環境保全団体への寄付」は、外国人宿泊客の増加に対応して、案内ステッカーを複数言語で表示するよう見直しを進めています。また、お客様と共に東日本大震災の被災地・宮城県岩沼市へ桜の苗木を贈った「桜プロジェクト」は、突発的な事態にもスピーディに対応できた好例でしょう。当社グループが東京第一ホテル岩沼リゾートを運営していることから、当時の営業企画部が動いたのですが、決定と着手が驚くほど早かったことを覚えています。部員の多くが関西在住で阪神大震災を経験しており、

## 社会の変化を注視しながら何ができるかを考えてほしい

員の発案でした。この従業員は偶然この施設を知り、辛い病気と闘いながらも元気に走り回ることも達の姿と、そうした病気のこともや家族を支えるこの施設の活動に、いたく感動したそうです。そこで単身施設へ赴いて、寄付を集めるための宿泊プランの企画を説明し、実現させたのです。その使命感にも似た強い意志と、何よりも自発的に考え、行動したことは称賛に値します。

ひとりの発案をきっかけに活動が始まり、賛同するホテルが増えて4つのホテルで実施することになった。組織における社会貢献活動の理想的な始まり方と広がり方ではないでしょうか。こうした活動はグループの価値向上にも必ずつながっていくと信じています。

### ホテルコアの社会貢献活動



#### 地域環境づくり

- タオル・シーツの再使用による洗濯代削減から環境保全団体への寄付  
大阪新阪急ホテル、新阪急ホテルアネックス、ホテル阪急インターナショナル、千里阪急ホテル
- 使用済みインクカートリッジ回収活動  
吉祥寺第一ホテル
- ホテル周辺の美化・清掃活動  
京都新阪急ホテル
- ペットボトルキャップ回収によるワクチン代寄付活動  
吉祥寺第一ホテル、第一ホテル東京、第一ホテルアネックス
- バイオディーゼル燃料100%バスの運行  
阪急バス、阪急阪神ホテルズ、いいなダイニング、阪急ハウジングサポート、阪急阪神エムテック、阪急不動産



#### 地域環境づくり

- 「キッズニア甲子園」へのホテルパビリオンの出展  
阪急阪神ホテルズ、阪急阪神ホールディングス
- 阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊  
大阪新阪急ホテル、ザ・リッツ・カールトン大阪、阪急阪神レストランズ
- チャイルド・ケモ・ハウス応援プラン（寄付つき宿泊プラン）  
宝塚ホテル、京都新阪急ホテル、千里阪急ホテル、ホテル阪急エキスポパーク
- ハートフルステイプラン（寄付つき宿泊プラン）  
ホテル阪神
- 職業体験学習の受入れ  
吉祥寺第一ホテル、京都新阪急ホテル、千里阪急ホテル、第一ホテル東京、宝塚ホテル、ホテル阪急エキスポパーク、ホテル阪神、阪急阪神レストランズ
- メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン  
ロゴマーク入りショコラの寄付つき販売  
ザ・リッツ・カールトン大阪
- 肢体不自由な子ども達とのクリスマス交流  
ザ・リッツ・カールトン大阪



1 キッズニアでは、「優しい気持ちでお客様に接することを学んでもらえれば」と藤本社長。2 ザ・リッツ・カールトン大阪のチャレンジプログラム「パティシエになってみよう!」3 「チャイルド・ケモ・ハウス応援プラン」はお客様の宿泊代の一部に「ゆめ・まちプロジェクト」からも同額を上乘せして寄付。4 連泊のお客様のタオル・シーツの再使用の際、洗濯代の一部を環境保全団体へ寄付。洗濯による汚水の低減にも。5 「桜プロジェクト」で贈られた桜の苗木(植樹当時)。6 六甲山ホテル等の使用済み食用油をバイオディーゼル燃料として再使用したバスを運行。7 「ハートフルステイプラン」では、売上の5%を次世代育成資金として大阪府共同募金会に寄付し、募金箱も常設。8 京都新阪急ホテルによる近隣の清掃活動。



未来につながる「人づくり」としての職業体験

ご存知のように「ゆめ・まちプロジェクト」には「環境づくり」と「人づくり」という2つの重点領域があります。ホテル事業では「人づくり」の環境で、ごも向けの職業・社会体験施設「キッズニア甲子園」にパビリオンを設けたり、小学生向けの体験学習「ゆめ・まちチャレンジ隊」に参加したり、各ホテルで地域の中学生の職業体験を受け入れたりしています。キッズニアは私も見学に行きましたが、どのお子さまも一生懸命にパーティのテーブルのセッティングなどに挑戦されていました。目を輝かせて真剣に取り組む姿にほえましさを感じたのを覚えています。こうした経験が社会への興味の入口になってくれたら本当に嬉しいですね。今後、ホテル事業は日本が観光立国として成長していく際の重要基盤となるでしょう。近い将来、「ごも」の頃の職業体験でホテル業に興味を持ちました」と語る若い人材が、当社グループやホテル業界で、世界のお客様を相手に活躍してくれられたら、この活動の意義もより深まると思います。

## ひとりの従業員から始まったホテルらしい社会貢献活動

ごも関連の活動といえは「チャイルド・ケモ・ハウス応援プラン」も挙げられます。「チャイルド・ケモ・ハウス」とは、日本初の小児がん専門治療施設。がんになっても笑顔でごもが成長できるように、クリニックに住居を併設し、家族が共に過ごせる環境を提供しています。現在、宝塚ホテルを含めた4つのホテルで、この施設を応援する寄付つき宿泊プランを販売しています。この取り組みのきっかけは、ひとりの従業員、

他人事と思えなかったようです。このように一人ひとりが経験してきたことや、普段何気なく見聞きしていることを振り返ったり掘り下げることで、時代に応じた社会貢献活動のアイデアがもつと生まれてくるんじゃないでしょうか。

「継続」していくためには「無理をせず、できることから

今後多様な社会貢献活動を積極的に推進していきたいと考えています。そのためには、新しい取り組みはもちろん重要ですが、それぞれができる範囲で、無理なく「継続」していくことが大切だと思います。

「社会貢献活動」というと大きさに感じるかもしれませんが、例えば毎年12月の「ゆめ・まちフェアトレード商品販売会(※裏表紙掲載)」は商品を購入するだけで支援ができる、誰でも参加可能な活動です。私も毎年コーヒージャッキーなどを購入しているのですが、一人ひとりがこうした身近なことから始めてそれが継続されていけば、グループ全体のスケールメリットにもつながり、「ゆめ・まちプロジェクト」はより成長し続けていくはずですよ。

series  
65

## 日本語を学びたい! 外国にルーツを持つこどもの学習支援。



学習支援には市民ボランティアも携わるため、多文化交流の重要性を日本人にも訴えかける側面も。

### 特定非営利活動法人 多文化共生センター大阪

住 所: 〒532-0023 大阪市  
淀川区十三東2-6-7  
徳島ビル2F  
T E L: 06-6390-8201  
メールフォーム: <http://www.tabunka.jp/osaka/ja/contact/>  
U R L: <http://www.tabunka.jp/osaka/ja/>

日本語が分からないから、友達や先生の話が理解できない。親に宿題を聞いても親も教科書を読めない…。学びたいのに言語の壁に邪魔されてしまう定住外国人のこどもは少なくない。そんな状況の改善に取り組むのが「多文化共生センター大阪」だ。

同団体が特に注力しているのが、外国にルーツを持つこどもの学習支援。「サタデイクラス」・「きらきら」という2つの学習支援教室を開催している。高校進学に特化した「たぶんか進学

塾」も開いており、2年連続で受講生全員が志望高校合格を果たした。また、その親を対象にした日本語サポートなど、より良い生活環境や就業のための各種支援も行っている。

国籍や言語、文化の違いを認め、尊重し合ってこそ「多文化共生社会」は成り立つ。こども達の学びたい気持ちを長期的にサポートし、未来の多文化共生社会の担い手を育てることが団体の目標だ。

series  
66

## こどもの声を聴き、受けとめる。そんな安心できる居場所を。

情報過多な昨今だが、気軽に話せる大人が身近にいないこどもや、子育てに不安を抱く親も。「こらばれチップス」は、そんな親子がホッとできる場を作るため、こども専用電話と子育て広場の運営に取り組んでいる。

こども専用電話「チャイルドライン」は、こどもが自由に何でも話せるフリーダイヤル。同団体は北摂を中心に全国からの電話を聴き、こどもの気持ちに寄り添っている。また、週3日の「子育て広場」は、就園前のこどもとその親向けに開催。参加者からは、リラックスした場で息抜きしつつ様々な情報交換をすることができ、子育ての励みになるという声が多数寄せられている。

話を聞いてくれる人がいるのは、こどもにとっても親にとっても安心につながる。親子の心に寄り添うのが、この団体なのだ。



### こらばれチップス

住 所: 〒564-0011 大阪府吹田市岸部南1-5-15  
T E L: 06-6382-0290 U R L: <http://coraborechips.web.fc2.com/>

「心の居場所」  
声でつながる



子育て広場では、こども同士も交流し、様々なことを学ぶ。また、週1回屋外の青空教室も開催し、感性を育てている。

series  
64

## 森の保全と活用に関わる人々をつなぐ架け橋のような存在として。

都心の近くに豊かな森林が広がる箕面市。ここには地域の自然を守るため、多くの環境保全団体がある。「NPO法人 みのお山麓保全委員会」もそのひとつだが、彼らはちょっと異色の存在だ。ユニークな活動内容を、ひと言で表現すれば「架け橋」的な存在だろうか。箕面の自然にとって、それに関わる人々にとって、なくてはならない重要な橋である。

その理由は、同団体が生まれた経緯にある。今より十数年前、箕面市では山麓保全をめぐる軋轢が生じていた。森を守れと叫ぶ一方で、行楽の際には山にゴミを捨てる市民。保全のため開発規制を強めたい箕面市。管理は行き届かないが財産権を主張する山林の地権者…。市民、行政、地権者の足並みが揃わず、里山は荒れる一方。そこで三者が協働して、箕面山麓を守るためのアクションプログラムを打ち立て、プログラムの要として、2003年に設立されたのが同団体である。以来13年にわたり、同団体は行政、地権者、市民の間をつないできた。それぞれの不満や悩みの相談に乗ったり、相互の意見が折り合わない時には調整して落とし所を見つけたり…まさに架け橋として活躍してきたのだ。

柱となる活動のうちのひとつが「みのお山麓保全ファンド」。2004年、箕面市が2億円を出資して発足させた公益信託で、里山の管理や手入れ、保安、研究、交流、人材育成…箕面山麓の自然に関わる、あらゆる活動に対して助成が行われる。み

この森は、  
みんなで育てる。  
みんなを守る。



のお山麓保全委員会の役どころは、地権者や様々なボランティア団体が助成を受けられるよう広報や相談・受付を行うこと。これまで多くの団体や地権者の活動における様々な悩みに寄り添ってきた。代表理事の稲井信也さんは語る。「私たちが独自で環境保護に取り組んでも限界がある。でも、こうやって中間で支援を行う組織に徹することで、多くの人々の力を結集して自分達だけでは描けない大きな夢を実現することができるんです」と。



中間支援組織として様々なサポート役を担う一方で、独自の活動も主催。「ナラ枯れ」防止の調査や対策、森林を利用したセラピー事業などを行う。

### NPO法人 みのお山麓保全委員会

公益信託「みのお山麓保全ファンド」は「取り崩し型」のため、助成するほどに元本が減少。ファンド継続のための寄付を常時、募集しています。詳細はウェブサイトまで。

住 所: 〒562-0001 箕面市箕面6丁目3番1号  
みのおサンプラザ1号館2階211号室  
T E L: 072-724-3615  
E-mail: [yama-nami@yama-nami.net](mailto:yama-nami@yama-nami.net)  
U R L: <http://yama-nami.net/> (検索/山なみネット)

# グループ従業員の ボランティア活動レポート

従業員・OBの皆さまの参加するボランティア団体に、阪急阪神ホールディングスが3万円を支援する「ゆめ・まち“ええこと”応援団」。昨年度の支援先と、参加従業員・OBの方のコメントをご紹介します。

2016年度  
vol.3



阪神バス  
川野 良雄さん  
香檳園  
サッカークラブ  
/西宮市

## 皆が活躍できるチームで こどもの成長を見守ります。

香檳園小学校のグラウンドで週1回活動中です。定期的に参加できないこどもも試合にはなるべく出場させ、全員に活躍のチャンスを設けるというのがわがクラブのモットー。私は息子の入部を機にボランティアコーチとして関わっていますが、チームプレーを通じて挨拶やマナーなどを覚え成長する...そんな、普段と違うこどもの様子を間近で見られて嬉しく思います。支援金で購入した用具を使って練習することも達はとても楽しそうで、私達大人にもありがたいことですね。



入部することの保護者が主にコーチを担当。年1回更新制の審判講習を受講し、指導にあっています。



開明スピリッツ  
/尼崎市

支援金でソフトボールの用具を購入でき活動の安全性とこども達の笑顔が増えました。



日本ボーイスカウト  
西宮第10団  
/西宮市

こども達が自然と触れ合っ多きを学ぶことで、良き社会人となることをサポートします。

ハンシン建設  
宮本 泰彦さん

鎌倉笛田エース  
/鎌倉市

スポーツの楽しさを軟式野球を通して伝え、こども達の健やかな成長をサポートしています。

阪急阪神エクスプレス  
佐藤 一徳さん



関目東ライオンズ  
/大阪市

支援金で活動費不足が解消され、多数の大会に参加。こども達も様々な経験を積むことができました。

阪急バス  
瀧川 文章さん



武庫山わんぱく会  
/宝塚市

土との触れ合いを通し、こども達に自然への理解や仲間と協力する大切さを伝え、親睦を深めます。

阪急電鉄  
隅田 和博さん

阪急電鉄 OB  
熊木 啓祐さん



## 市民団体の活動参加のススメ

File 17 有機JASマークの食品を広めるために「オーガニック交流会2016」

有機農業について語り合う「オーガニック交流会2016」を開催します。近年、TPPや遺伝子組み換え等、食の安全・安心に関心が高まっています。有機食品を試食しながら「正しく食べる暮らし」を一緒に考えてみませんか？



日時：12/17(土) 10:00~15:00  
場所：神戸市立こうべまちづくり会館  
参加費：無料(任意参加の講演会は別途費用が発生する場合があります)

お問合せ先：特定非営利活動法人 兵庫県有機農業研究会HOAS  
TEL：078-367-8567  
Mail：hyoyuken@hyoyuken.org URL：http://www.hyoyuken.org/

File 18 豊能町の移り変わる季節を満喫できる「ひと山まるごとプレイパーク」

「ひと山まるごとプレイパーク」は、豊能町にある野外活動の場。「自然の中で思いっきり遊びほうけよう」をテーマに、季節を感じながらホッと安らぎつつ、自由にのびのび活動できます。こどもも大人もぜひご参加ください。



日時：毎月第3日曜日 10:00~15:00  
場所：大阪府豊能郡豊能町木代245-1  
参加費：1,000円(体験参加1回分。3歳以下無料)※要事前申込み

お問合せ先：特定非営利活動法人 北摂子ども文化協会  
TEL：072-761-9245(月・火・祝休み)  
Mail：waiwaihitoyama@wombat.zaq.ne.jp URL：http://hokusetsukodomo.com/hitoyama/

# ゆめ・まち社会貢献見学

ゆめ・まち基金の助成先の活躍を覗いてみよう！

# 「やれそーしゃるバスツアー」



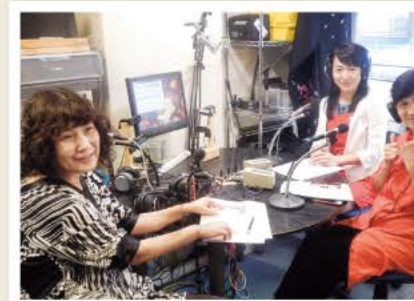
参加者募集!

11/13日  
無料・昼食つき

秋の京都を巡る社会貢献バスツアーを開催!過去にゆめ・まち基金で助成した市民団体4つをピックアップし、実際の活動現場を見学・体験します。従業員の皆様からの募金がどのように役立てられているか、ぜひご自分の目で確かめてみてください!

## 1 京都コミュニティ放送 (第4回助成先)

特別番組収録に  
チャレンジ



京都地域を中心に放送されるコミュニティFMを運営。防災・医療福祉やボランティア活動、その他様々な話題を発信しています。

## 2 遊悠舎京すずめ (第3回助成先)

東山地区の  
史跡・名所を  
巡る



暮らしの周りから、知る人ぞ知る京都の歴史や生活文化を読み解き、次の世代へ語り継ぐ活動を展開しています。

## 3 アレルギーネットワーク 京都 ぴいちゃんねっと (第4回助成先)

アレルギー  
配慮食品の  
試食会も



食物アレルギーのこどもとその家族の支援のため、学びと交流の機会を提供。市民に向けた啓発セミナーも行っています。

## 4 きょうとグリーンファンド (第2回助成先)

「おひさま発電所」  
を見学



市民からの寄付で太陽光発電「おひさま発電所」を設置。地球温暖化防止イベントや環境教育なども実施しています。

- 日程 11月13日(日)
- 集合 9:10 阪急河原町駅付近
- 解散 17:00頃 同上  
(希望者はJR大阪駅まで乗車可)
- 参加費 無料・昼食つき
- 定員 25名  
(ご家族同伴可・小学生以下応相談)

件名を「11/13バスツアー申込み」とし、本文に「所属会社・部署名」、「参加者名(フリガナ)」、「携帯電話番号」を明記のうえ、10月31日(月)までに、メールまたはFAXで下記へお申込みください。定員になりましたら、受付を締め切ります。

お問合せ・申込み ゆめ・まちプロジェクト事務局

TEL：06-6373-5086 FAX：06-6373-5174  
メール：shakai@hankyu-hanshin.co.jp

※参加者には社会貢献ポイントを10pt進呈します。 ※交通事情等により、解散が遅れる場合があります。予めご了承ください。